



発行 ●粕江市政策室
〒201-8585 粕江市和泉本町1-1-5
☎3430-1111 FAX3430-6870
Email=wacco@city.komae.lg.jp
編集・制作 ●特定非営利活動法人 k-press
〒201-0003 粕江市和泉本町1-35-3
ル・ミリオン・イイダ3階A号
☎3430-6617 FAX3430-6743

2023
令和5年

誌面に掲載した記事・写真等の無断複製・転載等はお断りします。
お問い合わせ・ご意見は粕江市政策室へ



令和5年度粕江・多摩川花火大会(粕江市観光協会主催、粕江・多摩川花火大会実行委員会企画運営、粕江市共催、川崎市後援)が8月9日(荒天の場合は中止)に多摩川緑地公園グラウンドで開催される。

多摩川での花火大会によって、市民の連携と心のふれあいを図るとともに憩いの場を提供し、新型コロナウイルス感染症の影響で沈んだ気持ちを盛り上げることを目的に、4年ぶりに開催される。多摩川中流域で夏に花火大会を催すのは粕江市だけで、粕江側6万人、川崎側4万人の人出を予想している。

今回は、イベントはなく、午後7時30分から約50分間にわたってスターマインをはじめ色や大きさ、形など変化に富んだ花火約5,000発が夏の夜空を彩る。憩いを込めたメッセージ花火、音楽と花火の競演「ハナビリビュージョン」、フィナーレの幅約70mの富士山型の滝花火が人気を集めそうだ。

音楽と花火の競演

花火の打ち上げを担当する(株)丸

玉屋小勝煙火店(本社:府中市押立町)の花火師黒川裕司さん(58)によると、花火の打ち上げはコンピューターで制御するが、見どころのハナビリビュージョンは音楽6曲と花火のタイミングを同期する必要があり、周知な準備が必要だという。茨城県と山梨県の工場で作成した花火を会場に運んで打ち上げるが、以前と比べて河川敷の形が変わったため、フロートと呼ばれる浮き台も使用するという。

この道約40年のベテラン黒川さんは「粕江の大会は1カ所です。たくさん花火を打ち上げるため、密度が高いのが特徴で、光や音を近くで味わえる迫力溢れる花火を楽しんでもらえるようがんばります」と話している。

市民の反応に手応え

粕江・多摩川花火大会実行委員会は、粕江市観光協会をはじめ粕



恒松委員長

江市商工会、粕江青年会議所など多くの団体や個人約30人で構成、企画から準備、運営まで担当する。

委員長を務める粕江市観光協会副会長の恒松孝典さんは粕江生まれの粕江育ち。幼い頃見た粕江の花火を復活させたいと力を注いできた。

従来の花火大会は1年がかりで準備を進めてきたが、今回はコロナ禍の終息が予測できず、ことし2月に開催に向けて動き出した。準備期間は短いものの、約30カ所に置いた募金箱に寄付を入れたり、

街中に張り出されたポスターに見入る人も多く、市民の反応に手応えを感じているという。

恒松委員長は「私が子どもの頃体験したように、子どもたちをはじめ、たくさんの方の一生の思い出に残るような大会になるようがんばります」と話している。

観覧席やグッズを販売

実行委員会では、有料観覧席(4人がけテーブル席粕江側250セット、川崎側200セット、いす席粕江側1,500席、川崎側800席)を販売するほか、協賛グッズとしてオリジナルのタオル(1,000円)、Tシャツ(2,000円)を用意している。

問い合わせ ☎3430-1111 粕江・多摩川花火大会実行委員会事務局(地域活性課)。

夢はJリーグ、小学生が熱戦

サッカー

粕江市は以前からサッカーが盛んで、平成14

年の日韓ワールドカップ以降、市内の競技人口は目立って増えた。ただ、おとなのチームが減少したため、小学生を対象にした粕江市少年少女サッカー連盟が活動の中心になっている。プロを目指す子もおり、ことしは粕江出身のJリーガーも誕生した。

粕江市少年少女サッカー連盟

粕江市少年少女サッカー連盟(矢島光雄会長)は、学区中心やクラブ形式など運営形態が違う小学生サッカーチーム8団体が加盟、春季大会(6月~7月)と秋季大会(11月~12月)、粕江市主催の市民大会(2月~3月)を開催している。

以前は平成元年に設立された粕江市サッカー協会があり、子どもからおとなまでを対象に大会などを催していたが、おとなのチームが減って運営が難しくなった。そのため、対象を小学生に限った同連盟が平成16年に設立されるとともに、サッカー協会は解散した。

現在は、設立時よりチーム数、選手数とも増加、670人余りの小学生がプレーを楽しんでいる。各チームは指導者や審判育成にも熱心に取り組んでおり、3級・4級審判の資格保持者は約70人いる。

連盟では「粕江から日本代表を」のスローガンを掲げ、所属チームから選抜した5・6年生でチームを編成、多摩地区の市町村と試合を行ってレベルアップを図っている。また、女性の裾野を広げるため、小・中学生や保護者を対象に



春季大会

した女性のためのクリニックを7年前から開いている。

大会は8人制で3年生以上が出場し、学年ごとに対戦する。1、2年生は5人制のフレンドリー大会を時々実施しているが、将来は正式な大会を催し、さらに競技人口を増やしたいという。

連盟によると「サッカーは子どもたちの人気が高く、競技人口も増えている。ただ、グラウンドが少なく、他市のチームと交流試合も市内で開けないなど、施設の拡充が課題です」と話している。

問い合わせ ☎090-2312-2775 同連盟事務局 湯川さん。

粕江一小フットボールクラブ(KOMAE 1FC)

①平成16年②男70人、女10人③粕江第一小学校在校生④粕江第一小学校⑤毎週日曜日午後、水曜日放課後、月10~12回⑥サッカーの技術向上を図ると同時に、仲間と一緒に物事をやり遂げる意識を深めることを目的に、親交と友情が理解できる子どもに育てる⑦第44回粕江市少年少女サッカー大会4年生の部優勝¥6,000円 同Mkomae1fcfrom2005@gmail.com山口

粕江六小親子サッカーサークル(F.C. KOMA6)

①平成23年②男81人、女6人③小学生④粕江第六小学校⑤毎

■文の見方■①結成②会員数③会員の主な年代・対象④主な活動場所⑤練習日⑥活動の内容・目的・趣旨⑦活動実績や試合の成績⑧所属団体⑨月会費⑩年会費⑪費用⑫入会金⑬連絡先⑭Eメール。
*会員募集の有無などは各団体へお問い合わせください。なお、会員募集を行っていない、または中断している団体があります。



市内のスポーツ・健康団体を毎月、ジャンル別に紹介します。

週日曜日午後⑥安全・公平・喜びがモットー⑦2022年粕江市春期大会U11優勝 ¥500円 同Mkomae6fc@yahoo.co.jp大野

スクデット

①平成8年②男148人、女2人③小・中学生④西和泉グランドほか⑤毎週月・金曜日午後・夜間、水曜日午後、土曜日午前・午後⑥楽しみながら向上心を引き出していく⑦東京都クラブユース連盟主催U14フレッシュカップ準優勝 同☎090-8460-5720早田



KSCマトゥーロ

KSCマトゥーロ

①平成13年②男46人③40~70代④粕江市民グランド⑤毎週土曜日午前⑥サッカー練習を通じて健康増進を図ると共に交流を進める。シニア大会の復活をめざしている ¥1回100円 同☎5497-1888 増見